



DG Value News

第43期のご報告

2023年1月1日～2023年12月31日

証券コード 6789

ローランドディー.ジー.株式会社



2023年12月期(第43期)の決算につき、
ご報告申し上げます。

2024年3月

代表取締役
社長執行役員

田部 耕平

2023年12月期(第43期)連結業績について

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

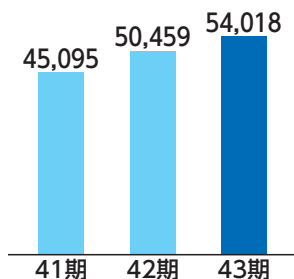
当社グループでは、「筋肉質な企業体質への変革」と「事業ポートフォリオの転換」を基本戦略にした3ヶ年の中期経営計画(2021年~2023年)を策定し、従来のサイン(広告・看板)市場向けの低溶剤プリン

ターに依存するビジネスモデルからの変革に取り組んでまいりました。中期経営計画の最終年度となる当期は、事業ポートフォリオの転換の完遂を目指すべく、積極的な新製品投入とグローバルなプロモーション活動を展開してまいりました。また、10月には、成長領域の拡大を目指し、リトアニアの壁紙商材メーカーの「UAB Dimense print」の株式

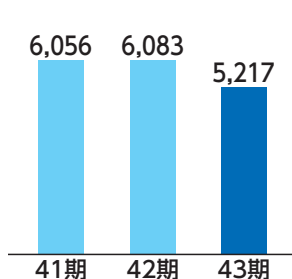
決算ハイライト

(単位：百万円)

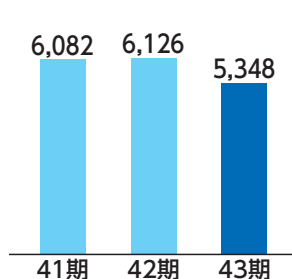
売上高



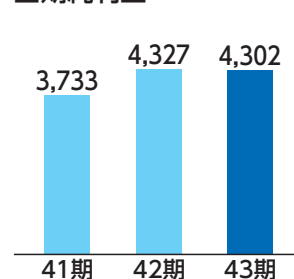
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



企業理念

Purpose ^{ワクワク}世界の創造をデザインする

Mission デジタル技術の活用で、
より豊かな社会を実現する

Slogan 創造の喜びを世界にひろめよう
BIGGESTよりBESTになろう
共感を呼ぶ企業にしよう

の取得を完了するとともに、「UAB DG DIMENSE
(ユーエービーディージーダイメンズ)」と商号変更
いたしました。

当期の経営成績につきましては、売上高は、設備投資需要が堅調に推移したことから、前期比7.1%増の540億18百万円となりました。海上輸送費が前期と比べて減少したことから、売上原価率は0.7ポイント改善しました。販売費及び一般管理費は、積極的なプロモーション活動を展開したことなどにより、人件費や広告宣伝費、旅費交通費、運搬保管料などが増加し、前期を上回りました。これにより、営業利益は52億17百万円(前期比14.2%減)、経常利益は53億48百万円(同12.7%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当

期純利益は43億2百万円(同0.6%減)となりました。

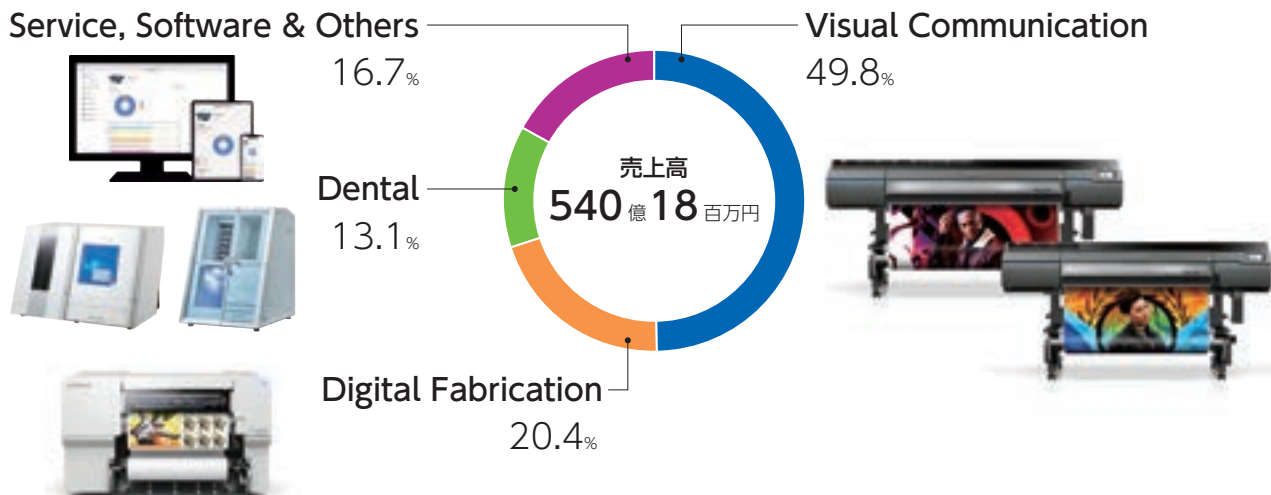
さらなる企業価値向上に向けて

当社グループは、創業以来、「デジタル技術の活用で、より豊かな社会を実現する」のミッションのもと、お客さまの付加価値創出に貢献してまいりました。一方、今後の中長期的な成長と企業価値の向上を実現していくためには、成長領域のさらなる拡大と筋肉質な企業体質に向けた取り組みの一層の強化が課題であると認識しております。

今後も、新たな価値創造と社会課題の解決に努めてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事業の概況(市場別)

売上高構成比



VC Visual Communication (ビジュアルコミュニケーション)

従来の低溶剤プリンターのVC-SolventとUVおよびレジンプリンターなどの非溶剤系プリンターのVC-Otherで構成。インクの種類とソリューション拡充により新市場の開拓と顧客基盤の強化を図り、収益確保を目指します。

DF Digital Fabrication (デジタルファブリケーション)

一人ひとりの顧客ニーズに合わせたパーソナライズ需要や、ニッチなニーズに応えるためのカスタマイズ需要などに対応する製品群により新たな市場・用途の創出を目指します。

Dental Dental (デンタル)

デンタル(歯科医療)市場向け加工機を提供。先進国を中心に市場を拡大してきましたが、歯科補綴物製作フローのデジタル化の進展が見込まれる新興国地域への展開を開始しています。あわせて歯科技工所だけでなく、歯科クリニック(歯科医院)への提案を進めていくことで、ビジネスの柱として育成していく分野です。

SSO Service, Software & Others (サービス・ソフトウェア&その他)

サービスパーツの供給および保守サービスの提供に加え、ソフトウェアによるコネクテッド関連サービスの提供によりSaaSビジネスの確立を目指します。

Visual Communication (VC)



- 1月に発売した新製品のUV、レジンなど非溶剤プリンターと、サプライのインクが増加しました。
- 昨年発売したサイン市場向け低溶剤プリンター「TrueVISシリーズ」とサプライの低溶剤インクが増加したほか、9月には新興国向けブランド「DGXPRESS」の低溶剤プリンターを発売しました。

Digital Fabrication (DF)



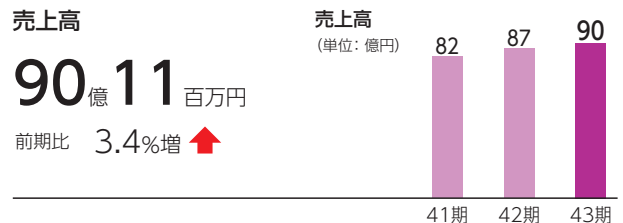
- 1月に発売した卓上型アパレル向けプリンター「BN-20D」は好調に推移するとともに、9月には低溶剤インク「BNシリーズ」をフルモデルチェンジした「BN2-20/20A」を発売しました。
- 卓上型UVプリンターのインクが増加しました。
- 3次元切削加工機と小型カッティングマシンの販売が減少しました。

Dental



- 2022年発売の高生産モデル「DWX-53DC」の販売が堅調に推移した一方、スタンダードモデル「DWX-52D」など既存機種種の販売が低調に推移しました。
- 価格競争力を高めた新興国向けモデル「DWX-52Di」が中東・中南米・アジア・東欧で販売が拡大しました。

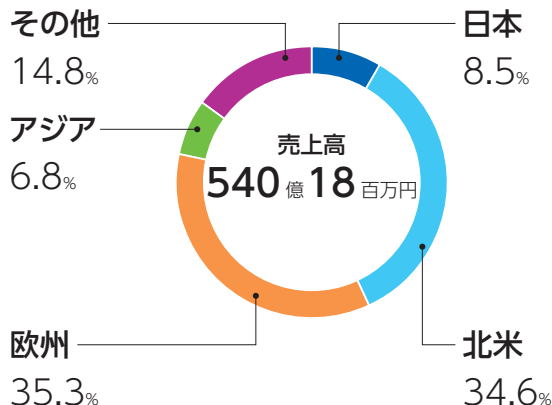
Service, Software & Others (SSO)



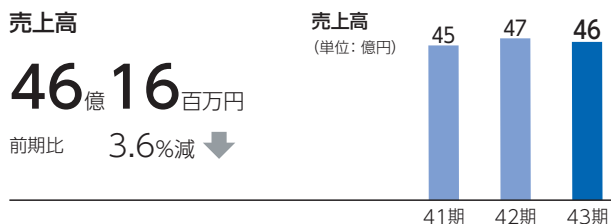
- サービスパーツやその他サービスの販売が増加しました。

世界200以上の国と地域で製品とサービスを提供しています。

売上高構成比



日本



VC 印刷幅54インチ以上のサイン市場向けの低溶剤プリンターおよびロールタイプUVプリンターとUVインクが増加しました。

DF 3次元加工機の販売が減少しました。

Dental Dentalは新製品が増加したものの、2022年に保険適用により販売増加した小型デンタル加工機が減少しました。

北米



VC 新製品のロールタイプUVプリンター、サプライの低溶剤インクとUVインクが増加しました。

DF Co-CreationモデルのフラットベッドUVプリンターが増加した一方、卓上型プリンター「BNシリーズ」が減少しました。

Dental Dentalの新製品「DWX-53DC」が堅調だったものの既存製品が低調に推移しました。



アジア

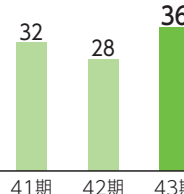
売上高

36.68 億 百万円

前期比 26.9%増 ↑

売上高

(単位: 億円)



- 中国とASEAN地域でサイン市場向け低溶剤プリンターと新興国向けデンタル加工機の販売が増加しました。
- インドでデンタル加工機の販売が増加しました。

欧州

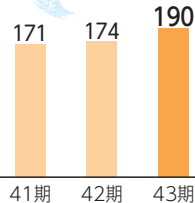
売上高

190.76 億 百万円

前期比 9.4%増 ↑

売上高

(単位: 億円)



VC 新製品のロールタイプUVプリンターが好調に推移しました。(一部地域でシェアNo.1*)

DF 卓上型プリンター「BNシリーズ」が増加しました。

Dental 東欧でデンタル加工機「DWX-52Di」が増加しました。

※調査会社資料に基づく当社試算

その他

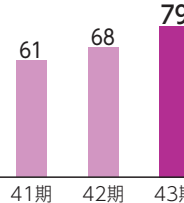
売上高

79.80 億 百万円

前期比 15.9%増 ↑

売上高

(単位: 億円)



■ ブラジルでは「DGXPRESS」のUVプリンターとデンタル加工機「DWX-53DC」が好調に推移しました。

■ 中東・中部アメリカ地域で新興国モデル「DWX-52Di」の販売が伸長しました。

■ 豪州でUVプリンターとインクが増加しました。

VC

DGXPRESS ER-642

発売日 2023年9月より各地域で順次発売

経済成長が著しく、サインの出力需要が旺盛な新興国市場向けの生産性と価格を重視した地域限定ブランド「DGXPRESS」に低溶剤インク対応のプリント専用モデルを追加しました。新たに採用した大型プリントヘッドと新開発の高速データ制御技術により、圧倒的な生産性を実現。部品の徹底した共通化と最新のプラットフォームの採用とともに、必要な機能を絞り込むことでコストパフォーマンスに優れた製品に仕上げました。今後も、同ブランドの製品ラインナップ拡充により、市場の深耕を図ってまいります。



ER-642

DF

VersaSTUDIO BN2-20 / BN2-20A

発売日 2023年9月7日

2012年発売の初代モデルからシリーズ累計25,000台以上の販売実績がある卓上型インクジェットプリンターの新モデル。当社大判プリンターと同じヘッド、インク技術を採用し、印刷スピードは前モデルから約4倍向上。CMYK+白の5色タイプ「BN2-20」とCMYKの4色タイプ「BN2-20A」の2機種をラインナップし、コンパクトサイズながらもオリジナルTシャツからポスター、シール・ラベルやステッカー、ユニークなカタチの表示物まで、付加価値の高い多彩なアイテムを製作します。「BN2シリーズ」は、新たな事業を始める方々、事業のサービス拡充や内製化を図る企業、STEAM教育の実践に取り組む教育機関など、幅広いお客さまの支援をしております。



BN2-20

SSO

Roland DG Assemble

発表日 2023年12月12日

昨今の製造現場の課題である、人材不足、ヒューマンエラー、作業標準化が進まない、部門間共有ができないなどに取り組むべく、当社の生産現場で培った「デジタル屋台」のノウハウを活かしたクラウドサービス「Roland DG Assemble」を発表しました。同サービスは、データ活用とIoT連携により、作業者だけではなく管理者や工場全体の価値向上に貢献します。日本でのサービス提供から開始し、将来的にはグローバル対応も進め、海外遠隔地の生産現場をつなぐソリューションを目指してまいります。



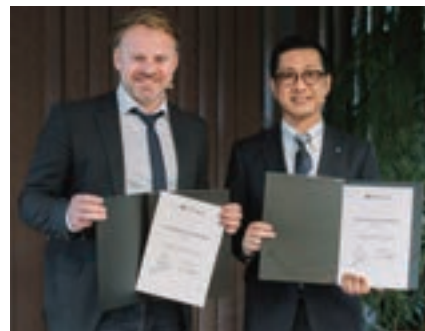
トピックス

DG DIMENSE設立

DG DIMENSEの設立記念式典の様子は、
当社ブログでもご紹介しております。



10月4日(リトアニア時間)、リトアニアに本社を構える壁紙用商材の製造販売会社VEIKAの子会社であるDimense printの株式取得を完了し、社名を DG DIMENSEに変更いたしました。Dimense printは、環境に優しいインクと壁紙用メディアにより、独創的な表現を可能にしたデジタルソリューションを開発し、ブランド方向上を図ってきた親会社の高い技術力を継承しています。当社は、昨今のパーソナライズ需要の高まりを背景に、壁紙市場の拡大とデジタル化が見込まれることから、本格的に参入しました。DG DIMENSEの優れた技術力と、当社の製造ノウハウやグローバル規模の販売ネットワークの強みを活かし、さらなる市場開拓を目指してまいります。



DG DIMENSE創立記念式典

トピックス

世界の創造をデザインする新本社完成

詳しくは、当社ブログにて
ご紹介しております。



当社は、かねて建設を進めてまいりました新社屋が完成し、11月1日より営業開始いたしました。

コロナを契機に、働き方や働く環境が変わるなか、新社屋では、生産性向上と業務の高効率化を目的に、従業員が業務内容や気分に合わせて時間と場所を選ぶことができる「ABW(Activity Based Working: アクティビティ・ベースド・ワーキング)」を導入。「集中」「共有」「交流」「創造」の4エリアを設け、アイデアの創出やコミュニケーションの活性化を手助けしています。また、リモート会議に適した個室ブースなども備え、用途に合わせた多様な働き方を推進します。

今後もこの新しい本社から発信する革新的なデジタルソリューションを通して、世界中の人々に創造の素晴らしさや楽しさ、そこから生まれる驚きや感動を提供してまいります。



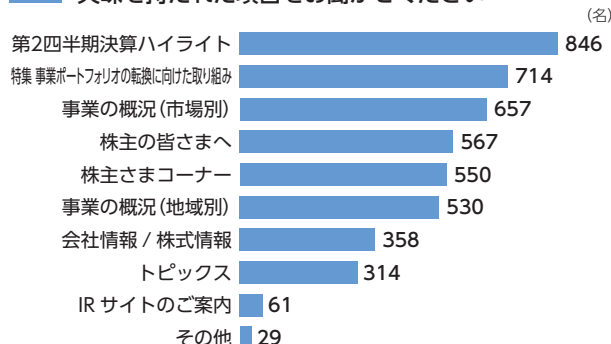
世界の創造「ワクワク」をデザインする新本社

浜松市では、市域における温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにするカーボンニュートラルの実現に取り組んでいます。その一環として、市内でトップランナーとして取り組む事業者に向けて「浜松市カーボンニュートラル達成事業者制度」を設け、達成状況に応じてランク分け認定しています。環境配慮型のNearly ZEB認証を取得した当社新社屋はCO₂排出のうち、電力使用にともなうCO₂排出の実質ゼロを達成している1つ星に認定されました。

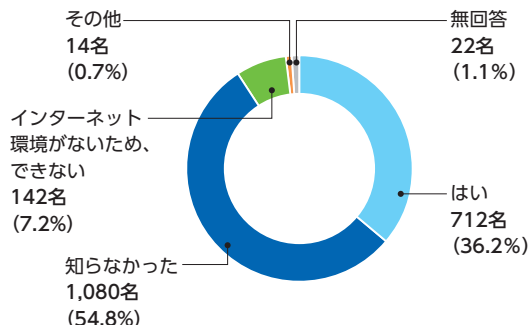
株主さまアンケート集計結果

第43期中間DG Value Newsにて実施いたしました「株主さまアンケート」では1,970名(回答率11.0%)の株主さまにご回答をお寄せいただきました。ここにアンケート結果の一部をご報告いたします。

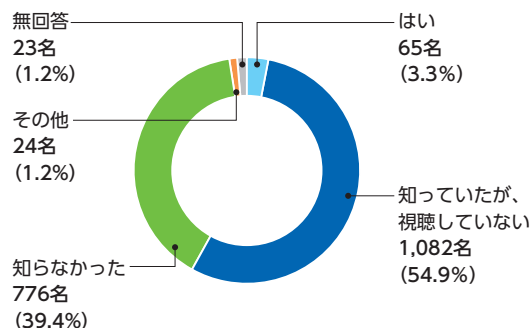
Q1 本誌をお読みになり、興味を持たれた項目をお聞かせください



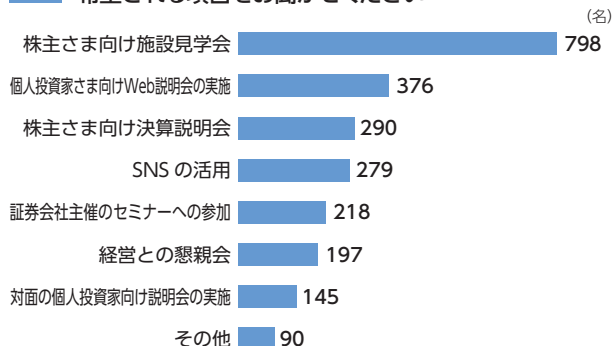
Q3 株主総会で事前質問の受付を行っていたことをご存じでしたか?



Q2 株主総会のライブ配信は視聴されましたか?



Q4 今後のIR活動などについて、希望される項目をお聞かせください



その他ご意見・ご要望

- 円高にトレンド転換した時の業績への影響が気になります。
- 新興国のデンタル売上拡大に期待しています。
- グローバルで活躍されている会社ですので、応援したいと思いました。
- SDGsに関する取り組みを知りたい！



株主さま

株主さまからアンケートでお寄せいただいたご質問にお答えいたします。

Q

御社の製品がどのように利用されているのか、またなぜ競争力があるのかを分かりやすく説明したビデオをホームページにアップして欲しい。

当社製品や活用事例などについては、SNS を通じて紹介しております。ぜひ、ご覧ください。

A

YouTube



Facebook



X
(旧 Twitter)



株主さまアンケートのお願い

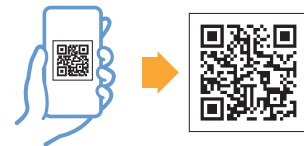
アンケート実施期間 2024年6月30日(日) 締切

今後の企業活動の参考にさせていただき、さらなる企業価値向上を図りたいと考えております。回答方法につきましては、決議通知に同封のアンケートハガキを郵送いただくか、もしくはオンラインでの回答を承っております。どちらか一方をお選びいただければ幸いです。皆さまからのご回答をお待ちしております。

アンケートサイト <https://forms.office.com/r/QUuVrEPLsN>

※ オンラインでの回答は1回限りとなります。

※ 「ご回答ありがとうございました」の画面が出るまで、確認をお願いいたします。



株式に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 **0120-232-711** 受付時間/午前9:00～午後5:00
(土・日・祝祭日などを除く)



郵送先

東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部



Web

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きおよび「マイナンバー制度」に関するお問い合わせ先につきましては、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。
- お支払期間経過後の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。
- 住所変更、配当金振込指定その他各種手続きにつきましては、お取引の証券会社までお問い合わせください。

ごあいさつ

22年にわたって発行してまいりました「DG Value News」は、本号で最終号となります。

株主の皆さまには長年にわたり、ご支援を賜りましたことを、心より感謝申し上げます。

今後も、当社パーパスである「世界の創造^{ワクワク}をデザインする」を追求するとともに、より一層の企業価値向上に努めてまいる所存ですので、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024年3月

ローランド ディー.ジー.株式会社

ローランド ディー.ジー.株式会社

本店所在地 静岡県浜松市浜名区新都田一丁目1番2号

Imagine.  Roland
www.rolanddg.com

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

